

かわちながの社協ボランティア情報紙 2011年(平成23年)11月15日 発行

わになってかわちながの

No. 90

編集・発行 社会福祉法人河内長野市社会福祉協議会 〒586-0041 河内長野市大師町26-1
TEL (0721) 65-0133(代表) FAX (0721) 65-0143



阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター正面玄関

11時過ぎから
中は盛り上がり
ました。
な答えにバスの
の各々の素直
ない質問に対し
など、思いがけ
の思い出は？」
「一億円当たつ
たら？」「初恋
の思い出は？」
きっかけは？」
「ボランティアを
する
紹介をしていき
ました。「ボラ
ンティアをする
後、お題を頂い
て、順番に自己
紹介をしていき
ました。「ボラ
ンティアをする
部会長の挨拶の
中では、代表世
話人・企画運営
後、お題を頂い
て、順番に自己
紹介をしていき
ました。「ボラ
ンティアをする
部会長の挨拶の
中では、代表世
話人・企画運営

センターを見学し
ました。1・17シ
アターで地震の瞬
間の様子とその後
の街の様子を映像
やジオラマで体験
し、震災の記録の
展示を見学しまし
た。阪神淡路大震
災から17年間、育
児と子育てに追わ
れていた私。復興
した神戸に来て、
あの恐ろしかった
震災をすっかり忘
れてしまっている
今の自分に驚きま
した。そしてこの
震災以上の犠牲者
を出した東日本大
震災のことも他人事のように
感じ始めている自分を情けな
くも感じました。天災は避け
ることはできない。だからこ
そ備えて、助け合う社会を作
っておかなければなりません
ん。この機会に減災のために
備え、東北の復興のために
できる手助けを考え直し、それ
を続けていかなければと思
いました。
センター内のレストランで
会食の後、帰路へ。途中、酒
心館へ寄りました。灘のお酒

を試飲させてもらい、ささや
かなお土産を買って帰しまし
た。帰りのバスの中はさすが
にくたくたで、準備していた
歌集での合唱はお預けになっ
てしまいました。また、この
次を企画してみんなで歌いた
いですね。最後になりました
が、この交流会をお手伝い
いただいたバスの運転手さん、
社協の事務局さん、本当にお
世話になりました。

ボランティア 連絡会 交流会開催

今年もボランティア連絡会
主催の交流会を開催しまし
た。今年は、企画部からの提
案で見学会を実施することに
なりました。その時の様子を、
点訳サークル 村田美幸さん
に報告していただきました。
有意義な一日でした!!
(ボラ連交流会に参加して)

10月25日ボラ連の交流会で
人と防災未来センターへ行っ
てきました。
市役所・駅前を出発したバ
スは一路神戸へ。途中嫌な天
気になるのかと思いましたが、
バスを降りる頃には雨も
上がり、傘をさすこと無く過
すことができました。



神戸 酒心館 酒樽の前